



宮城 愛美



小浜 由子



泉 佳那



金城 宙矛



田中 紀子



工芸のしずく

今は、これまでよりも遠くなってしまっている沖縄。伝統に育まれたものづくりの地「沖縄」から、いつもvow'sに作品を届け、来場してくれていた沖縄在住の若き作家たちも、なかなか大阪を訪れることはできなくなりました。

コロナ禍で、全国に向けて広く作品を発表し、買い求めていただける機会が減っている彼らではありますが、沖縄で今日も変わることなく心を込めたものづくりを続けています。

vow'sでは定期的に行ってきた沖縄からの作品展が、大阪と沖縄のコロナの状況の悪化によって、昨年、今年も上半期は開催することができませんでした。この間、多くの方に「もう沖縄展はやらないんですか?」「紅型が大好きなんです」「楽しみにしています」と嬉しい励ましのお声がけをいただきました。大阪と沖縄、気兼ねなく自由に通えていた頃から、彼らの工房を訪れ、話し合い、笑い合い、いつの間にか育まれてきた彼らと彼らの作品への思い。「微力ではあるけれど作家たちにエールを送りたい」、そんな気持ちが膨らんで、今年久しぶりに7月3日より作品展を開催することにしました。

今展では、彼らが沖縄から届けてくれる瑞々しい作品を通して、沖縄の工芸の魅力と、鍛え続け、作り続ける若き作家たちの技と心を感じていただけたら幸いです。伝統の型染め「紅型」、歴史の中で培われた「陶芸」、そして沖縄ならではの「ガラス」…、今展では比較的暮らしに馴染みの良い小品を中心に作品が揃います。

海を超えて届く生まれたばかりの沖縄の工芸品から、今は少し遠い沖縄の夏の空気や、暮らしと共にあるものづくりの奥深い心、ほんのひとしずくでも受け取っていただけたら、こんなに嬉しいことはありません。

vow's space

沖縄 工芸のしずく

~紅型・陶芸・ガラスで彩る夏~

【会期】7月3日(土)~7月18日(日)
(月曜~水曜日休み)

【時間】12時~17時30分

入場無料



〒545-0011
大阪市阿倍野区昭和町5-2-21
phone/fax: 06-7175-0665
http://vowcafe.net



御堂筋線 西田辺駅 1番出口・
JR南田辺駅より各徒歩5分

instagram



ID: vowcafe

ホームページ



vowcafe.net

ATTENTION 【新型コロナウイルス感染防止対策】

※今展では、新型コロナウイルス感染拡大を抑えるために作家の在廊日はありません。

※手指消毒とマスク着用へのご協力をお願いいたします。発熱など体調不良の方のご来場はご遠慮ください。

※会場では、適宜窓の開閉を行います。ご来場のお客が多い場合には1階で少しお待ちいただき、順次2階へご案内いたします。

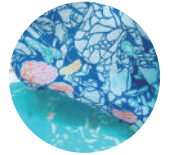
※できるだけ現金に触れずにお買い物いただけますよう、クレジットカードやpaypayなどのお支払いも準備しております。

※スタッフはマスク着用で接客させていただきます。ご了承ください。



紅型染作家
宮城 愛美
ミヤギ アイミ

- 1988年 沖縄県生まれ
- 2015年 沖縄県立芸術大学・大学院 修了
- 2017年 2人展「summer planet」(in vow's space+ cafe)開催
- 2018年 ダブルツリー-byヒルトン北谷にて作品提供
- 2020年 リウボウ×沖縄県立芸術大学コラボ展 出品



紅型の染め方に魅せられ作品制作に励んでいます。モチーフは日常の中から見つける何気ない物をテーマに選んでいます。特に砂浜を題材にした制作が多くなっており。砂浜は私にとって、小さな頃からすぐ側にある大切な環境です。綺麗な貝殻、珊瑚の欠片、沢山の植物や海の煌めき。砂浜は思い出や、作品制作のヒントやモチーフを与えてくれるかけがえの無い場所です。

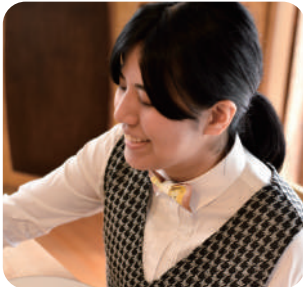


陶芸家
小浜 由子
コハマ ユウコ

- 1989年 沖縄県生まれ
- 沖縄県立芸術大学・大学院陶磁器専修 修了
- 2013・2014年 泥土会展
- 2015・2016年 ドウソウ展
- 2017年 summer planet夏の惑星 宮城愛美・小浜由子二人展
- 沖展(第70回) うるま市長賞
- 2018・2019・2020年 陶四人展
- 2020 沖縄 陶5人展



私は沖縄で生まれ、沖縄の自然をたくさん感じて育ちました。また、私の住んでいる地域は米軍基地が近くにあり、アメリカ文化も私の中に大きく影響しています。空や海、太陽の光などのグラデーションや色彩や装飾で表現ができればならんと考えています。主な技法としては、上絵転写と下絵転写などを用いております。



紅型染作家
泉 佳那
イズミ カナ

- 2017年 沖縄県立芸術大学美術工芸学部工芸専攻染色分野 卒業
- 2019年 沖縄県立芸術大学大学院 造形芸術研究科生活造形専攻工芸専修 修了
- 2019年 「そめおり工房konkon」を立ち上げ
- 2019年 沖縄県立芸術大学工芸専攻染色分野 非常勤講師



https://www.instagram.com/kon_kon_izumi

現在、沖縄県立芸術大学の非常勤講師として働く傍ら、織物をしている友人と共に「そめおり工房 konkon」立ち上げ、工芸を身軽に使える製品開発に取り組んでいます。個人での活動でも、その制作方針は変わらず、アクセサリーや小物などを中心に、制作を続けています。



陶芸家
金城 宙矛
キンジョウ ヒロム

- 1989年 沖縄生まれ
- 2012年 沖縄県立芸術大学卒業
- 2014年 沖縄県立芸術大学 大学院修了
- 2014年～2017年 読谷村窯元勤務
- 2018年～2020年 沖縄県立芸術大学 教育補助専門員
- 現在、沖縄県立芸術大学陶芸分野 助手
- 2021年8月 大阪市阿倍野区vow's spaceにて個展開催予定



沖縄の焼物の素材は、豊富に鉄分を含んだ地質の土である。南部のクチャは赤瓦などの胎土として利用されているが、私は釉薬の原料として用いている。この小さな島で、地質の違いや採取できる原料の豊富さはとても魅力的だ。沖縄の素材の持つ特質を活かした焼物を目指し、日常に溶け込むが、存在感のあるうつわを制作している。



紅型染作家
田中 紀子
タナカ ノリコ

- 1996年 沖縄県立芸術大学染織コース(染)卒業
- 2005年 紅型工房「染虫」設立
- 2016・18年 琉球王国紅型衣装復元作業に同大学染色研究室チームで参加
- 1995年 第4回りゅうぎん紅型デザイン公募展 最優秀賞
- 2009年 第7回沖縄市工芸コンテスト グッドデザイン賞
- 2017年・2019年 沖展入選
- 2019年 工芸コンテスト「第17回Craft in 沖縄市」奨励賞



tituti OKINAWAN CRAFT
沖縄女流美術家協会会員

生命力にあふれる沖縄の光
くっきりと浮かび上がる影を型染のシルエットに
光をあびて鮮やかに輝く色彩は布に映して



ガラス作家
屋我 平尋
ヤガ ハイジン



ゲスト出品

尋 Glass Studio



今展の開催に際し、無理をお願いして作品提供を叶えていただいた、沖縄県在住のガラス作家、屋我平尋さん。琉球ガラスの沖縄県認定の工芸士である屋我さんは、独自の技法によってオリジナリティ溢れる表情と色彩のガラス作品を制作し、高い人気を博しています。今展では、限られた作品数ではありますが、1点1点手仕事で作られる沖縄ガラスの作品をお楽しみいただけます。